

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修 工事<1>	渋川市	6,963,000	5,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道金井伊香保線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 金井 地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=50.0m 表層 密粒度アスコン(13)改質I型 t=5cm A=341.0㎡ 基層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm A=341.0㎡ 路上路盤再生工 t=25cm A=341.0㎡ 区画線工 一式	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 3)道路維持管理の充実 道路の危険箇所を把握するため、道路パトロールを強化するとともに、フォトリポしぶかわによる市民からの情報提供など様々な手段により、道路損傷を発見し、早期の対応を図ります。 【目標】 必要舗装補修延長1015m 進捗率65.5% 現状 60.6%(令和元年度) 最終目標100%(令和9年度)	
事業開始年度		平成22年度	事業終了(予定)年度 令和9年度
事業期間の設定理由		第2次渋川市総合計画の終期まで	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率65.5%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%		65.5	
			目標値	%		65.5	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長50m、面積341.0㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轆掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	舗装補修工事		活動実績	m	52	50	50
			活動見込	m	52	50	50
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	6,328,800	5,973,000	6,963,000				
交付金充当額	5,330,000	5,100,000	5,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,330,000	5,100,000	5,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		カーリット産業 株式会社		6,963,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道塩川線舗装補修工事<2>	渋川市	6,424,000	4,600,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道塩川線舗装補修工事<2>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 村上 地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=151.2m 舗装工 再生密粒度アスコン(13) t=50mm A=1024.4m ² 不陸整正 粒度調整砕石M-30 t=30mm A=1024.4m ² 区画線工 一式	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。</p> <p>【目標】 必要舗装補修延長415.5m 進捗率100% 現状63.6%(令和元年度) 最終目標100%(令和2年度) (事業開始当初は必要舗装補修延長を432mとしていたが、国道との境界部分については、令和4年度以降に実施が予定されている水道本復旧工事に対応するため、必要舗装補修延長を415.5mとする。)</p>	
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度
事業期間の設定理由		3年で工事を完了させる計画	
事業開始年度		令和2年度	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率100%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金活用により、施工延長151.2m、面積1024.4㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	舗装補修工事		活動実績	m	114	150.3	151.2
			活動見込	m	116	150.3	151.2
			達成度	%	98.3%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	4,935,600	6,116,000	6,424,000				
交付金充当額	4,180,000	5,100,000	4,600,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,180,000	5,100,000	4,600,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持補修		指名競争入札		朝比奈土建工業 株式会社		6,424,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道鯉沢白井宿線ほか1路線 舗装補修工事<1>	渋川市	3,828,000	3,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率24%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%		24	
			目標値	%		24	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長120.0m、面積555.7㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	
	舗装補修工事		活動実績	m	120		
			活動見込	m	120		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,828,000						
交付金充当額	3,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		株式会社 石関工務店		3,828,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道大規模線舗装補修工事<1>	渋川市	6,952,000	5,100,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大規模線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所	渋川市 赤城町津久田 地内		
交付金事業の概要	施工延長 L=190.0m 路面切削工 t=4cm A=1242.3㎡ アスファルト舗装工 再生密粒度アスコン(13) t=4cm A=1242.3㎡ 区画線工 一式		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 3) 道路維持管理の充実 道路の危険箇所を把握するため、道路パトロールを強化するとともに、フォトリポしぶかわによる市民からの情報提供など様々な手段により、道路損傷を発見し、早期の対応を図ります。</p> <p>【目標】 必要舗装補修延長640m 進捗率54.6% 現状25.0%(令和元年度) 最終目標100%(令和5年度)</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	令和5年度
事業期間の設定理由	5年で工事を完了させる計画		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率54.6%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%		54.6	
			目標値	%		54.6	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、本年度は延長190.0m、面積1242.3㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、交通量も多い生活道路としての安全性の確保等を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	年度
	舗装補修工事		活動実績	m	160	190	
			活動見込	m	160	190	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	令和2年度		年度	備考		
総事業費	7,351,000	6,952,000					
交付金充当額	5,600,000	5,100,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,600,000	5,100,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		田子林業 株式会社		6,952,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道北町竹ノ原線舗装補修工事<2>	渋川市	5,291,000	4,100,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道北町竹ノ原線舗装補修工事<2>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 北橋町八崎 地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=100.0m 表層 密粒度アスコン(13)改質I型 t=4cm A=487.9m ² 上層路盤 粒度調整砕石30-0 t=9cm A=452.9m ² 下層路盤 再生砕石RC-40 t=20cm A=452.9m ²	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。 【目標】 必要舗装補修延長626m 進捗率86.4% 現状 70.4%(令和元年度) 最終目標100%(令和3年度)	
事業開始年度		平成28年度	事業終了(予定)年度 令和3年度
事業期間の設定理由		6年で工事を完了させる計画	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率86.4%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%		86.4	
			目標値	%		86.4	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長100.0m、面積487.9㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	舗装補修工事	活動実績		m	100	98	100
		活動見込		m	100	98	100
		達成度		%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	5,281,200	5,555,000	5,291,000				
交付金充当額	5,030,000	4,600,000	4,100,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,030,000	4,600,000	4,100,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		指名競争入札		角田建設 株式会社		5,291,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						

別紙

I. 事業評価総括表(令和2年度)

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維持 補修又は維持 運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事<1>	渋川市	13,299,000	9,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事<1>	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		渋川市	
交付金事業実施場所		渋川市 北橋町上箱田 地内	
交付金事業の概要		施工延長 L=155.0m 表層 再生密粒度アスコン(13) t=5cm A=941.1㎡ 路上路盤再生工 t=19cm A=460.6㎡ 基層 再生粗粒度アスコン(20) t=5cm A=480.5㎡ 上層路盤工 粒度調整碎石(M-30) t=15cm A=480.5㎡	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第2次渋川市総合計画(平成30年度～令和9年度) 3-4 自然と調和した快適なまち 4-2 生活に身近な道路の整備 (2)生活道路整備の推進 日常生活や緊急時の円滑な移動を確保するため、災害時の避難路としての機能を備えた生活道路の整備を推進します。 【目標】 必要舗装補修延長2610.8m 進捗率56.8% 現状50.8%(令和元年度) 最終目標100%(令和8年度)	
事業開始年度		平成25年度	事業終了(予定)年度 令和8年度
事業期間の設定理由		14年で工事を完了する計画	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	進捗率56.8%	実施舗装補修 延長÷必要舗 装補修延長	成果実績	%		56.8	
			目標値	%		56.8	
			達成度	%		100.0%	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金活用により、施工延長155.0m、面積941.1㎡の舗装補修を実施し、本年度整備した区間においては、ひび割れ及び轍掘れが解消され、騒音や振動が改善されました。 次年度に向けては、舗装の損傷が激しい路線となるため、地域の生活道路として利便性の更なる向上と安全性の確保を行い、道路瑕疵の予防を図っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	舗装補修工事	活動実績	m		126	131	155
		活動見込	m		129	131	155
		達成度	%		97.7%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	9,061,200	9,625,000	13,299,000				
交付金充当額	8,140,000	7,700,000	9,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,140,000	7,700,000	9,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路の舗装維持修繕		一般競争入札		株式会社 狩野組		13,299,000	
交付金事業の担当課室	建設交通部 土木維持課						
交付金事業の評価課室	建設交通部 土木維持課						